

埼玉労働局発表

令和7年3月4日（火）

報道関係者 各位

（照会先）

埼玉労働局総務部総務課
課長 栗原 竜久
総務企画官 澤田 貴樹
電話 048(600)6200

令和7年度労働基準監督官採用試験の申込受付が始まりました

～申込受付がスタート！現役監督官の声も掲載（3月4日（火曜日）より公開）～

人事院・厚生労働省は、令和7年度労働基準監督官採用試験受験案内を公開しました。埼玉労働局（局長 片淵 仁文）では、本試験に関する情報を周知し、労働基準監督官試験の受験勧奨を行っています。働く人が安心して働ける職場環境を実現するため、労働基準監督官になりたいという意欲のある方の受験をお待ちしております。

1 受験資格

1995年（平成7）年4月2日～2004（平成16）年4月1日生まれの者

2004（平成16）年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

①大学（※）を卒業した者及び令和8年3月までに大学を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

※短期大学を除く

2 試験日程

○申込期間（インターネット）

令和7年2月20日（木） ～ 令和7年3月24日（月） [受信有効]

○第1次試験日

令和7年5月25日（日）

○第1次試験合格者発表日

令和7年6月17日（火）

○第2次試験日

令和7年7月8日（火） ～ 11日（金） ※第1次試験合格通知書で指定する日

○最終合格者発表日

令和7年8月12日（火）

3 採用予定者数

労働基準監督A（法文系） 約150名

労働基準監督B（理工系） 約40名

4 第1次試験地

札幌市、盛岡市、仙台市、秋田市、さいたま市、東京都、新潟市、名古屋市、金沢市、京都市、大阪市、松江市、広島市、高松市、松山市、福岡市、熊本市、鹿児島市、那覇市

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

労働基準監督官を志した経緯や業務におけるやりがい、労働基準監督官の魅力について先輩労働基準監督官が語るインタビュー動画等が掲載されています。

<https://www.mhlw.go.jp/general/saiyo/kantokukan.html>

このほか、埼玉労働局で働く現役労働基準監督官のインタビュー記事を裏面に掲載いたしますので、是非ご覧ください。

埼玉局で働く労働基準監督官にインタビューしてみました



平成31年度
埼玉労働局採用
労働基準監督官

T・K さん

労働者・企業との
対話を通して
労働問題を解決します！

■労働基準監督官を目指したきっかけは？

私の友人が民間企業で勤務していたときに、長時間労働によってうつ病を発症し、休職してしまった出来事がありました。

労働基準監督官は長時間労働を是正するための指導ができると知り、同じような健康被害に遭う人を減らしていきたいという思いから労働基準監督官を志望するようになりました。

■前職での経験は仕事に役立ってますか？

私は前職で商品営業を担当していました。営業をしていたときには、相手の思いを汲まずに一方的に商品を売り込むだけでは成果は上がらないことを学びました。

労働基準監督官の仕事においても、一方的に会社を指導するのではなく、企業の様々な状況や背景を考えたいうで対話を重ねることを意識しています。

■監督官の仕事の中で印象深い経験は？

とある飲食店で事業主が突然死亡したことにより、アルバイトで働く高校生が給料をもらえなくなってしまった事案がありました。当初は事業主関係者の連絡先が全く分からない状況であったので調査が難航しました。

飲食店周辺の住民の方へ粘り強く聞き込みを行ったところ、事業主の母親の連絡先が分かったので、これを糸口に事案を解決することができました。

■埼玉労働局の職場の雰囲気は？

上司も同僚も相談しやすく、心強いです！特に、埼玉労働局では独自の研修や交流会を盛んに実施していることもあり、監督官同士の横の繋がりが強いように感じます。

労働基準監督官の仕事は苦勞することもあります。労働者が働きやすい社会づくりに貢献できる大変やりがいのある仕事です。一緒に労働基準監督官として働いてみませんか？

